※令和４年度以降入学生用

学校番号	2004

令和４年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新編　現代の国語（数研出版）						
副教材等	意味から学ぶ　頻出漢字３０００（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業ではしっかりと説明を聞くようにこころがけ、自分事としてよく考えてください。単元ごとに示すポイントに沿って本文を読むようにすれば、心配はありません。
・授業で扱った内容が理解できたかどうかは各単元で課される「感想」や「意見」の記述内容、定期考査等で判断します。また、課題に対して自ら考え、周りの人と協働で考える際の積極性等も評価に入ります。分からないことは気軽に質問してください。

２　学習の到達目標

社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、論理的に考える力や物事を想像する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。また、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	書き手の意図をつかむ ［教材］ 目指す世界の地図を作る	a：話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意図や表現上の工夫を的確に読み取り、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	文章の展開を把握する ［教材］ 時間とは何か	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の考えを粘り強く理解し、適切な表現を用いて、学習課題に沿って論理的にまとめようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	対比を読み取る① ［教材］ 水の東西	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえた事例について粘り強く考察し、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	対比を読み取る② ［教材］ 里山物語	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の主張を粘り強く読み解いて自分の考えを深め、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	事実と考えを区別する ［教材］ 写真を文章で説明する	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b[書]：「書くこと」において、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：課題資料が示す内容を積極的に読み取り、読み手に伝わりやすい表現を工夫して、学習課題に沿って説明しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ノート 行動観察

※令和４年度以降入学生用

二学期	言葉の働きをとらえる① ［教材］ 語感トレーニング	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえて具体的な事例を積極的に考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	言葉の働きをとらえる② ［教材］ コインは円形か	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：「読むこと」において、目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：筆者の意見や【例】を参考にしながら積極的に自分の考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	相手の考えを比較する ［教材］ 科学と非科学	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：粘り強く筆者の意見を理解し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	根拠を読み取る① ［教材］ 「差」という情報	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえて積極的に自分の考えを深め、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	文章を読み解き、伝える ［教材］ 課題を発見し解決策を発表する 〈SDGs解説文〉	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現について理解し、使っている。 b[話／聞]：「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 c：課題2の内容を伝えるために、積極的に形式や表現に工夫を凝らして資料を作成し、学習課題に沿って発表しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ノート 行動観察

※令和４年度以降入学生用

三学期	根拠を読み取る② ［教材］ 「わらしべ長者」の経済学	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：自分の考えが適切に伝わるように、主張や論拠の説明を積極的に補足しながら意見交換を行い、学習課題に沿って、自分の考えをさらに深めようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	話し言葉の技術を磨く ［教材］ 適切に話す・聞く「スピーチ」	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b[話／聞]：「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 c：相手に伝わるスピーチのしかたについて粘り強く検討し、学習課題に沿って適切に話したり聞いたりしようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ノート 行動観察

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間